

認知症カフェに行ってみよう!

認知症カフェとは、認知症の本人、家族、友人、地域の人、専門職(介護・医療等)など、認知症に関心のある人ならどなたでも参加できます。だれもが、認知症をテーマに語り合いながら、出会いと学びがえられる場所です。

交流

認知症の本人やその家族、地域住民、専門職の誰もが、気軽に集い、ゆっくりとお茶でも飲みながら、繋がりを築ける場です。認知症本人や家族など、同じ立場の人同士が、生活上の工夫を共有したり、自分らしく暮らせるヒントを得ることもできます。

活動

認知症の本人が、認知症カフェで出会った仲間と一緒に、これまでの経験をもとに、得意なことや、やりたいことを、楽しみながら実現できる場です。様々な活動を通じて、自分らしさを発揮し、社会との関わりが持てる場所です。

学び

認知症をテーマにした、さまざまなミニ講座や、認知症の本人との語りあいを通じて、認知症カフェに参加した誰もが、認知症への理解を深めるとともに、認知症があってもなくても、暮らしやすい地域のあり方を考える場です。

相談

医療・福祉の専門職が配置されていますので、認知症に関する様々な相談ができます。もの忘れが気になる方、介護に悩んでいる方、お気軽にご相談ください。



市内認知症カフェ

Open

別紙一覽参照



四日市市



認知症カフェ Q & A

Q.1 認知症カフェって誰が運営してるの？

A.1 四日市市では、社会福祉士や看護師など福祉や医療の知識を有した専門職員が配置された社会福祉法人等に運営を委託しています。また、認知症サポーター養成講座等を受講し、認知症についての知識を得たボランティアも認知症カフェを盛り上げるスタッフとして活躍しています。

Q.2 認知症カフェって介護保険のサービスなの？

A.2 認知症カフェは介護保険サービスではありません。認知症の診断前、診断直後の時期に、ご本人やご家族が、一緒に参加することができます。

Q.3 認知症カフェって費用はかかるの？

A.3 認知症カフェによっても異なりますが、飲み物代など100~200円くらいが多いです。

Q.4 認知症カフェに参加するにはどうしたら良いの？

A.4 四日市市内では、さまざまな認知症カフェが運営されています。認知症の人や家族に居心地の良い空間をつくるために、事前に予約が必要なところもあります。参加する前にそれぞれの認知症カフェに問い合わせておくと内容や雰囲気なども分かり、安心して参加できます。

